

歯科材料 02 歯冠材料
管理医療機器 歯科切削加工用レジン材料 (70821000)

Ivotion デント

【形状・構造及び原理等】

〔形状、色調〕

本品は、CAD/CAMシステムで切削加工する厚さが、20mmの円形ディスクで、下記のシェードがある。

BL3、A1、A2、A3、A3.5、B1、B3、C2、D2

Multi：BL3、A1、A2、A3、A3.5、B1、B3、C2、D2

〔原理〕

加熱重合により製造されたレジン製ディスクで、歯科用コンピュータ支援設計・製造ユニットとともに、義歯の作製に用いる。

〔成分〕

ポリメチルメタクリレート他

【使用目的又は効果】

歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニットとともに、義歯の作製に用いる。

*【使用方法等】

1. 形成
通法に従い、修復部位の形成を行う。
2. 補綴物の設計、加工
本品の色調とサイズを選択し、CAD/CAM装置を用いて設計、加工する。
3. 接着
使用する接着材製品の添付文書に従い、歯科用接着材で義歯床に重合・接着する。
4. 切削
接着した義歯床と人工歯を、CAD/CAM加工機で最終ミリングを行う。
5. 形態修正
必要に応じて形態修正を行い、通法に従い、レーズ、バフなどを使用して研磨を行う。
6. クリーニング
超音波洗浄器などでクリーニングする。

〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- ・ 本品の研磨の際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所粉塵装置、公的機関が認可した防塵マスク・保護メガネ等を使用し、粉塵の吸引、目の損傷を防ぐこと。
- ・ メタクリレートアレルギーのある術者は直接触れないようにすること。
- ・ CAD/CAM機器で切削後、タングステン・カーバイドバー又はダイヤモンドディスクで切り離す際、鋭利な切端でけがをしないように注意すること。

【使用上の注意】

〔重要な基本的注意〕

- ・ 本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には、使用を中止し医師の診察を受けさせること。
- ・ 98.5mmの標準ディスクホルダーのあるCAD/CAM機器で、適合するミリングツールで切削すること。
- ・ 本品を削合する際は回転器具による加熱に注意すること。
- ・ 切削器具、ポリッシングブラシ、スチームクリーナー、アル

コールトーチ等の使い方を間違えると、材料が過熱する場合があるので注意すること。

- ・ 破折する恐れがあるので、最低の壁厚2.5mm以上残すこと。
- ・ 最終の調整をする際には、コネクタ部分をできる限り大きく確保すること。
- ・ Multiの製品名が印字されている面が切端側なので、間違えないように注意すること。
- ・ 単冠、ブリッジ、ハイブリッドアバットメントの製作しないこと。
- ・ 市販のクリーニング液で清掃すること。スクレーパー、溶剤、酸等の使用は本品の傷の原因となり、審美的な問題を引き起こす可能性があるため、使用しないこと。
- ・ 本品を調整する場合は適切なコンポジット材料を使用すること。
- ・ 義歯の表面滑沢剤はしばしば剥がれ落ちたり、退色・変色の原因となるため使用しないこと。
- ・ 咀嚼等に問題を引き起こす可能性があるため、適切な対合歯を選択すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

〔製造販売元〕

Ivoclar Vivadent株式会社

電話 03-6801-1301 Fax 03-5844-3657

www.ivoclarvivadent.com

〔製造元〕

Ivoclar Vivadent AG (リヒテンシュタイン侯国)